

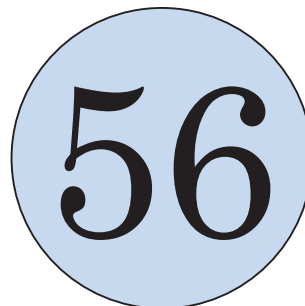
STANDARD

(証券コード：4664)

株主の皆さまへ

第56期中間期のご報告

(2025年4月1日から2025年9月30日まで)



2025
4-9



株式会社 アール・エス・シー

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお察し申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2025年9月30日をもって当社の第56期上半期が終了いたしましたので、ここに事業の概況と中間決算の状況につきましてご報告申し上げます。

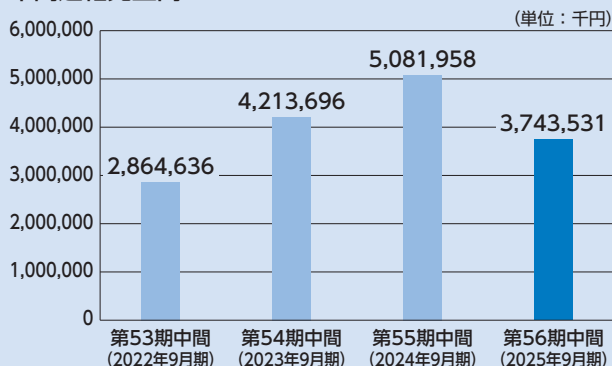
事業の概況 (2025年4月1日から2025年9月30日まで)

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策効果により緩やかな景気回復の傾向で推移したものの、7～9月期には個人消費の停滞や設備投資の鈍化等により、景気の足踏み感が強まりました。一方でインフレ率は依然として高水準で推移しており、円安による輸入物価の上昇が生活必需品価格に影響を与え、家計への負担増が個人消費を抑制する要因となっております。

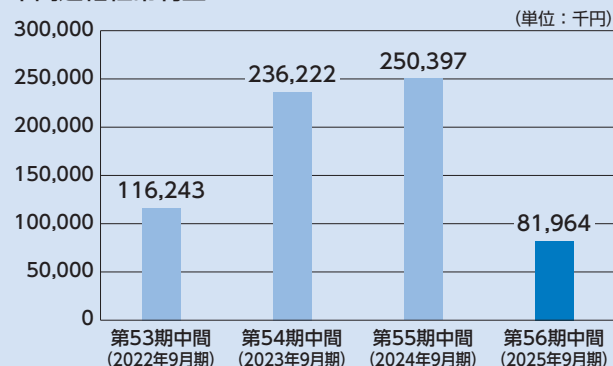
世界経済においては、米国の通商政策の不確実性や、長期化する地政学的リスク、金融資本市場の変動、資材価格高騰等による海外景気の下振れリスクが高まっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループを取り巻く環境におきましては、都市再開発の進展や大型イベントの開催増加、災害対策の強化、匿名・流動型犯罪グループによる特殊犯罪の増加等を背景に、安全・安心への社会的ニーズが高まり、当社グループのサービスの需要は増加傾向で推移しております。一方で、物価上昇に伴う建築資材等の価格高騰に加え、少子高齢化による労働人口の減少、賃上げの広がり等を受け、業界全体として有効求人倍率の高止まりが続いており、雇用環境は依然として厳しく、慢性的な人材不足の状況が継続しております。加えて業界における高度化やデジタル化への対応も求められており、業界としての構造的課題への対応が急

中間連結売上高



中間連結経常利益



務となっております。

このような状況のもと、当社グループは「信頼されるサービスの提供」を目指した経営姿勢のもと、現在の中期経営計画の最終年度目標達成に向けて、当社の事業の根幹となる成長投資として人的投資を実施しました。また、業務のDX化を引き続き進めるためAI警備システム等の展開を推進するとともに、ニーズが高まっている交通誘導警備・雑踏警備に応え、さらに警備隊員の成長と警備全体の採用力の強化を推進する一環として、2号警備に特化した「株式会社RSCセキュリティ」を設立いたしました。加えて前期グループインした株式会社クリーンフォースによる清掃品質の向上、清掃事業の拡充をしております。また、収益力向上のため上昇する労務費を適正に価格転嫁するとともに、事業を通じて継続的な雇用を創出し、地域社会の安全・安心なインフラの提供を行い、持続可能な社会への価値提供の実現を目指し、サステナビリティ経営を推進して

まいりました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は37億4,353万円（前中間連結会計期間比26.3%減）となり、利益面につきましては、経常利益は8,196万円（前中間連結会計期間比67.3%減）、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、4,806万円（前中間連結会計期間比70.2%減）となりました。

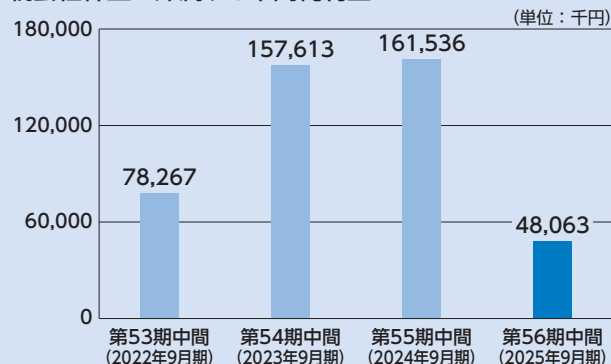
セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

■建物総合管理サービス事業

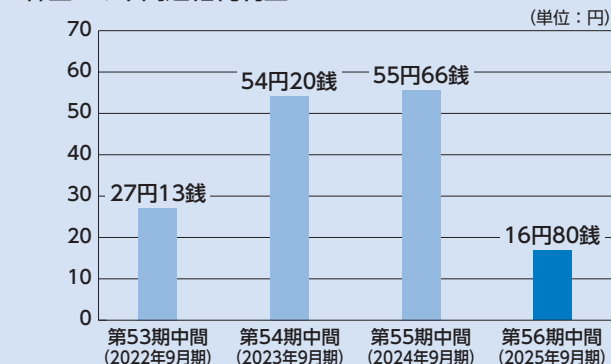
建物総合管理サービス事業につきましては、当中間連結会計期間においても引き続き堅調に推移いたしました。各部門において新規案件の受注や既存事業所での契約条件の見直しが進み、業績に寄与しております。

警備部門においては、大阪・関西万博の警備業

親会社株主に帰属する中間純利益



1株当たり中間連結純利益



務が順調に推移したことに加えて、丸の内エリアでのイベント警備業務を新たに受注いたしました。既存事業所においては契約料金の改定を実施し、収益性の向上を図ってまいりました。

新規受託案件としては、5月に千代田区のシティホテル、6月に「豊洲セイルパークビル」、8月にはセキュリティロボット「cocobo（ココボ）」を導入した「ミタマチテラス」にて、それぞれ警備業務を開始いたしました。いずれの現場も順調に運営を継続しております。

清掃部門においては、既存事業所における臨時業務の増加、特に追加清掃や特別清掃の需要が高まり売上高に寄与いたしました。新規案件といたしましては、5月より大阪の大型複合施設において清掃業務を開始し、安定した運営を継続しております。

設備・工事部門においては、サンシャインシティにおけるシャッター改修工事を引き続き実施するとともに、既存事業所におきましては内装工事、LED照明工事、消防設備工事等多岐にわたる臨時業務を受注いたしました。これらの案件においては、安全管理・工程管理の徹底と適正価格での受注を推進しております。

グループ会社におきましては、RSC中部では警備業務における既存事業所への価格転嫁が業績に貢献いたしました。一方、友和商工におきましては内装工事の需要減少が続いており、前年同期比ではマイナスとなっております。

利益面におきましては、既存事業所の契約金額改定や従業員の離職防止策、事業所の安定運営に引

き続き注力してまいりました。また、修繕工事等の受注に際しましては、安全・工程管理の徹底とともに、適正価格での受注を継続して推進してまいりました。

この結果、売上高は34億2,396万円（前中間連結会計期間比1.0%減）となり、セグメント利益は2億9,705万円（前中間連結会計期間比13.7%減）となりました。

■人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、前年度において全社の売上高、利益に大きく貢献した大型周年イベントの反動が影響し、大幅な減収が見込まれております。このような状況のなか、新規および既存顧客先への提案を展開することにより、一般事務派遣や施設イベントにおける臨時業務の受注に加え、公共施設の駐車場案内業務の稼働率が上昇いたしました。この結果、売上高、利益ともに前年同期を下回る結果となりました。

この結果、売上高は3億1,956万円（前中間連結会計期間比80.3%減）となり、セグメント利益は667万円（前中間連結会計期間比94.6%減）となりました。

株主の皆さまには、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月
代表取締役社長 金 井 宏 夫

中間財務情報（連結）

■ 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2025年9月30日現在)
(資産の部)	
流 動 資 産	2,723,729
現金 及 び 預 金	1,713,593
受取手形 及 び 売掛金	939,892
原材料 及 び 貯蔵品	9,984
未成工事支出金	20,651
そ の 他	41,500
貸倒引当金	△1,894
固 定 資 産	1,224,211
有 形 固 定 資 産	484,367
建物 及 び 構築物	103,561
土 地	351,993
そ の 他	28,812
無 形 固 定 資 産	154,964
借 地 権	31,737
ソ フ ト ウ ェ ア	17,436
電 話 加 入 権	8,061
の れ ん	97,728
投 資 そ の 他 の 資 産	584,880
投 資 有 価 証 券	180,760
保 険 積 立 金	52,353
差 入 保 証 金	149,688
繰 延 税 金 資 産	188,179
そ の 他	13,898
資 産 合 計	3,947,941

科 目	当中間連結会計期間 (2025年9月30日現在)
(負債の部)	
流 動 負 債	1,070,425
買 掛 金	302,387
短 期 借 入 金	44,901
一年以内返済予定の長期借入金	114,458
未 払 金	17,490
未 払 法 人 税 等	44,074
未 払 消 費 税 等	83,283
未 払 費 用	357,351
賞 与 引 当 金	67,870
預 り 金	20,252
そ の 他	18,356
固 定 負 債	681,072
長 期 借 入 金	114,180
退職給付に係る負債	483,040
長 期 未 払 金	39,175
役員退職慰労引当金	33,159
預 り 保 証 金	1,200
そ の 他	10,318
負 債 合 計	1,751,498
(純資産の部)	
株 主 資 本	2,095,014
資 本 金	302,000
資 本 剰 余 金	243,718
利 益 剰 余 金	1,580,911
自 己 株 式	△31,615
その他の包括利益累計額	101,427
その他有価証券評価差額金	65,549
退職給付に係る調整累計額	35,878
純 資 産 合 計	2,196,442
負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,947,941

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2025年4月1日から 2025年9月30日まで)
売 上 高	3,743,531
売 上 原 価	3,045,685
売 上 総 利 益	697,845
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	626,441
営 業 利 益	71,404
営 業 外 収 益	13,001
受 取 利 息	558
受 取 配 当 金	3,084
不 動 産 賃 貸 料 収 入	51
保 険 返 戻 金	8,030
そ の 他	1,276
営 業 外 費 用	2,441
支 払 利 息 及 び 社 債 利 息	2,441
経 常 利 益	81,964
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	81,964
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	30,419
法 人 税 等 調 整 額	3,480
中 間 純 利 益	48,063
親会社株主に帰属する中間純利益	48,063

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2025年4月1日から 2025年9月30日まで)
営 業 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	105,299
投 資 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	22,689
財 務 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	△156,017
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減 額 (△ は 減 少)	△28,028
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	1,332,602
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 中 間 期 末 残 高	1,304,573

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間財務情報（個別）

■ 中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間会計期間 (2025年9月30日現在)
(資産の部)	
流 動 資 産	1,769,308
現金及び預金	1,013,825
受取手形	15,479
売掛金	686,418
原材料及び貯蔵品	8,869
前払費用	34,823
その他の	9,975
貸倒引当金	△84
固 定 資 産	1,488,363
有形固定資産	444,097
建築物	91,678
構築物	18
工具器具備品	5,381
土地	341,001
その他の	6,017
無形固定資産	55,502
借地権	31,737
ソフトウェア	17,436
電話加入権	6,328
投資その他の資産	988,764
投資有価証券	155,407
関係会社株式	528,610
差入保証金	75,481
保険積立金	49,539
繰延税金資産	170,817
その他の	8,907
資 産 合 計	3,257,671

科 目	当中間会計期間 (2025年9月30日現在)
(負債の部)	
流 動 負 債	790,790
買掛金	128,180
短期借入金	44,901
一年以内返済予定の長期借入金	114,458
未払金	15,407
未払法人税等	29,918
未払消費税等	65,904
未払費用	304,778
預り金	15,246
賞与引当金	61,435
その他の	10,560
固 定 負 債	691,900
長期借入金	114,180
退職給付引当金	533,628
長期未払金	39,175
預り保証金	1,200
その他の	3,716
負 債 合 計	1,482,691
(純資産の部)	
株 主 資 本	1,710,731
資本金	302,000
資本剰余金	243,718
資本準備金	242,000
その他資本剰余金	1,718
利 益 剰 余 金	1,196,627
利益準備金	21,479
その他利益剰余金	1,175,148
別途積立金	395,000
繰越利益剰余金	780,148
自 己 株 式	△31,615
評価・換算差額等	64,249
その他有価証券評価差額金	64,249
純 資 産 合 計	1,774,980
負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,257,671

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間会計期間 (2025年4月1日から 2025年9月30日まで)
売 上 高	2,796,251
売 上 原 価	2,282,969
売 上 総 利 益	513,281
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	471,765
営 業 利 益	41,516
営 業 外 収 益	36,654
受 取 利 息	318
受 取 配 当 金	29,597
不 動 産 賃 貸 料 収 入	51
保 険 返 戻 金	3,360
そ の 他	3,325
営 業 外 費 用	2,322
支 払 利 息 及 び 社 債 利 息	2,322
経 常 利 益	75,848
税 引 前 中 間 純 利 益	75,848
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	15,175
法 人 税 等 調 整 額	3,416
中 間 純 利 益	57,257

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

■会社情報 (2025年9月30日現在)

会 社 名 株式会社アール・エス・シー
設 立 1971年（昭和46年）9月10日
事 業 分 野 総合警備保障
ビルメンテナンス
人材サービス
一級建築設計事務所
建築一般
マンション管理
その他
資 本 金 3億200万円

■事業所・子会社一覧

本店・支店

本 店 東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ
大 阪 支 店 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目3番7号
北ビル
名古屋支店 愛知県名古屋市中区錦三丁目5番27号
錦中央ビル
仙 台 支 店 宮城県仙台市青葉区一番町二丁目4番1号
青葉通パークビルディング

■役員の状況 (2025年9月30日現在)

取締役社長（代表取締役）	金 井 宏 夫
取締役 副社長執行役員	堀 伸 幸
取締役 専務執行役員	太 田 和 孝
取締役 常務執行役員	山 口 規
取締役（社外・独立）	但 木 敬 一
取締役（社外・独立）	中 澤 三 男
常勤監査役	田 村 富 士 雄
監査役（社外）	坂 爪 聡
監査役（社外）	亀 田 光 生
補欠監査役（社外）	鈴 木 敦 也
執行役員	山 川 一 彦
執行役員	平 野 亨
執行役員	中 沢 基 紀
執行役員	上 山 靖 嗣
執行役員	岩 城 芳 義

子会社

株式会社アール・エス・シー中部
愛知県名古屋市西区那古野一丁目14番18号
那古野ビル北館
友和商工株式会社
東京都港区三田三丁目11番36号
三田日東ダイビル
株式会社クリーンフォース
東京都荒川区西尾久一丁目14番16号
株式会社RSCセキュリティ
東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ

株式の状況

■株式の状況 (2025年9月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数 10,560,000株
- (2) 発行済株式総数 2,874,699株 (自己株式65,301株を除く)
- (3) 株主数 2,108名

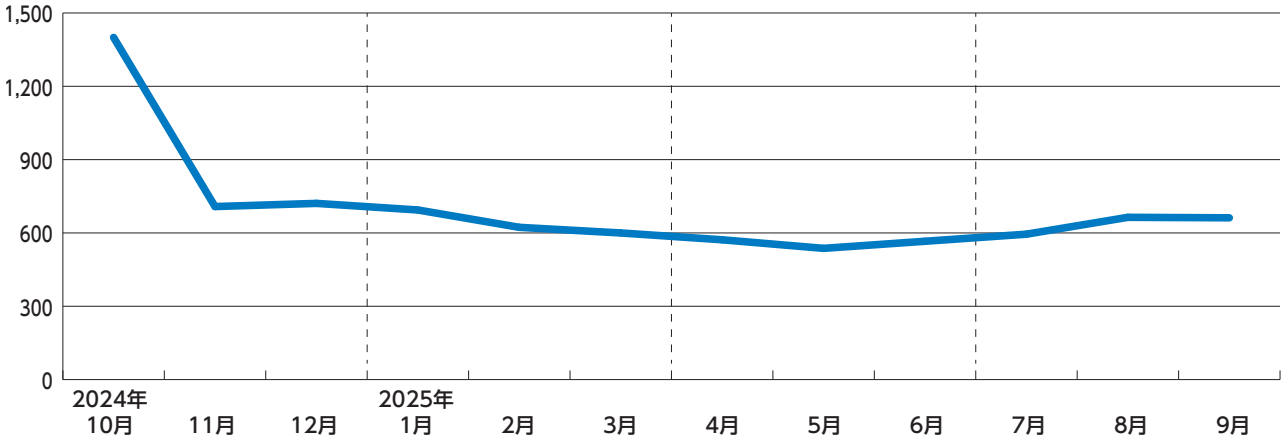
■大株主の状況 (2025年9月30日現在)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社サンシャインシティ	723,000株	25.15%
三菱地所株式会社	183,000株	6.36%
株式会社テーオーシー	100,000株	3.47%
外池栄一郎	80,000株	2.78%
東宝ファシリティーズ株式会社	71,000株	2.46%
アール・エス・シー協力会社持株会	70,700株	2.45%
株式会社SBI証券	65,000株	2.26%
金井宏夫	62,670株	2.18%
アール・エス・シー従業員持株会	58,780株	2.04%
株式会社TAKARA & COMPANY	46,000株	1.60%

(注) 持株比率は、自己株式 (65,301株) を控除し、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■株価の推移 ※株価は月末の終値を示しております。



株 主 メ モ

- 事業年度…………… 毎年4月1日～翌年3月31日
- 定時株主総会開催時期…………… 毎年6月下旬
- 同総会議決権行使株主確定日…………… 毎年3月31日
- 期末配当金受領株主確定日…………… 毎年3月31日
- 中間配当金受領株主確定日…………… 毎年9月30日
- その他の基準日…………… 上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議により予め公告して設定
- 株主名簿管理人
(特別口座の口座管理機関) …… 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先…………… 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 公告掲載…………… 当社ホームページ
 <https://www.trsc.co.jp/main/kessan/index.html>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)
- 上場取引所…………… 東京証券取引所 スタンダード市場
- 証券コード…………… 4664
- 単元株式数…………… 100株

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。